

ベトナム

主要データ

国名〔英名〕	ベトナム社会主義共和国〔Socialist Republic of Viet Nam〕
面積(km ²)	331,210
海岸線延長(km)	3,444
人口(百万人)	94.3
人口密度(人/km ²)	284.9
GDP(十億 US\$)	191.50
一人当り GDP(US\$)	2,029.70
主要鉱産物：鉱石	銅、鉛、亜鉛、錫、チタン、クロム、ボーキサイト等
主要鉱産物：地金	亜鉛、錫、銅
鉱業管轄官庁	天然資源環境省(MONRE: Ministry of Natural Resources and Environment)、商工省(MOIT: Ministry of Industry and Trade)
鉱業関連政府機関	ベトナム地質鉱物総局(GDGMV: General Department of Geology and Minerals of Vietnam)、鉱山冶金科学技術国立研究所(VIMLUKI)、地球科学鉱物資源研究院(VIGMAL)、放射性及び希元素技術院(ITRRE)等
鉱業法	新鉱物法(法律 No. 60/2010/QH10)が2011年7月1日施行。施行細則(No. 15/2012/ND-CP)他
ロイヤルティ	2009年11月25日付けロイヤルティ法 No. 45/2009/QH12、2010年5月14日付け政令 No. 50/2010/ND-CP、2010年7月13日付け通達 105/2010/TT-BTC、及び2010年4月19日付け国会常任委員会決議 No. 928/2010/UBTVQH12
外資法	2005年11月29日付投資法 No. 59/2005/QH11
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境保護法(2005)、環境保護法の実施に関するガイダンスを規定した No. 175/ND-CP(1994/10/8)、採掘活動の第三者預託に関するガイダンスについての内部 No. 126/1999/TTLB-BTC-BCN-BKHCMNT
鉱業公社	ベトナム石炭鉱物産業グループ(Vinacomin: Vietnam Coal and Minerals Industry Group)、ベトナム国営鉱物鉱山公社(Vimico: Vietnam National Mineral Corporation)
鉱業活動中の民間企業	Thai Nguyen Non-Ferrous Metals Co.、Ha Tinh Mineral and Trading Co. (MITRACO HATINH)、Sin Quyen Copper Joint Venture Enterprise、Thai Nguyen Tin Production Enterprise、Thai Nguyen Tin Production Enterprise、Asian Minerals Resources 社、Masan Resources 等
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	未加工の鉱物資源の輸出禁止等、国の鉱物資源戦略及びマスタープランにより国家管理が強化され、外資による自由な鉱物資源開発は事実上制限されている。
2015年以降のトピックス	採鉱に係るロイヤルティが再引き上げられ、2016年7月1日より施行。

1. 鉱業一般概況

ベトナム国内には、銅、鉛、亜鉛、チタン、金、ニッケル、レアアースなど、多種多様な鉱物資源が賦存している。

ハノイ北方に位置する Nui Phao 鉱山は Masan Resources 社が 2011 年に建設に着手、2013 年 4 月に操業を開始した。Nui Phao 鉱山はタングステン、螢石、銅及びピスマスを生産している。また、Nui Phao 鉱山の APT 工場は 2015 年 4 月に操業を開始した。APT 工場は独 H. C. Starck 社が建設を行い、工場の権益比率は Masan Resources 社が 51%、Starck 社が 49% を保有している。Nui Phao 鉱山を運営している Masan Resources 社は、2015 年 7 月に HNX（ハノイ証券取引所）に株式上場した。

ハノイ西方 160km の地点には、Ban Phuc 鉱山が存在する。Ban Phuc 鉱山は Asian Mineral Resources 社が操業しているニッケル鉱山で、年間約 8 千 t（Ni 量）のニッケルを生産している。現時点ではニッケル精鉱を輸出しているが、精錬所を建設し、ニッケルマットを生産する予定である。

2. 鉱業政策の主な動き

①ロイヤルティ引き上げ

金属鉱物資源の採掘量に応じて支払うロイヤルティについては、引き上げ案が 2015 年 12 月に常任委員会に提出された。ベトナム財務省は 2015 年 5 月頃より、ロイヤルティ引き上げに関するヒアリングを関係諸機関及び企業等から行ってきたが、ベトナム政府が最終案を決定した。同案は決議され、2016 年 7 月 1 日より新しいロイヤルティが科されることとなった。

表 2-1. ロイヤルティの推移

主な鉱種	2016 年 7 月施行 (現行ロイヤルティ)	2013 年決議
鉄	14%	12%
チタン	18%	16%
金	17%	15%
タングステン・アンチモン	20%	18%
銅	15%	13%
プラチナ、銀、錫	12%	10%

②マスタープラン更新

ベトナムでは、鉱物法（2010 年 11 月 17 日 60/2010/QH12）において、政府が鉱物資源戦略及びマスタープランを策定することとなっている。マスタープランは、鉱物資源戦略に基づき、各鉱物の探鉱、採掘、加工、利用について定めたものである。多くの金属資源のマスタープランについては、2006 年～2008 年の間に策定されたものである。これらのマスタープランは期間が 2015 年までとなっていたが、新しいマスタープランは策定せず、現行のものを 2020 年まで延長することとなった。ただし、市場の変化に合わせて修正を行う必要性はベトナム政府も認めており、2017 年を目途に修正作業が行われる予定である。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年 増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
錫	5.4	5.4	3.6	-33.3	1.1	9
チタン	513.0	464.7	900.0	93.7	16.4	1
ボーキサイト	482.0	1090.0	1,200.0	10.1	0.4	18
ニッケル	0.3	6.9	9.3	33.7	0.5	21
アンチモン(t)	1,238.0	1,342.0	1,344.0	0.1	0.9	9
タングステン(t)	1,660.0	2,067.0	2,562.0	23.9	3.0	2

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016)

(2) 主要金属地金生産量

表 3-2. 金属地金生産量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年 増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
錫	5.5	5.5	5.5	0.0	1.6	9

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016)

(3) 主要金属消費量

表 3-3. 金属地金消費量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年 増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
鉛	56.9	69.7	101.2	45.2	1.0	16
錫	3.6	5.5	6.0	10.0	1.6	9
ニッケル	1.2	1.2	1.2	0.0	0.1	32

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016)

(4) 主要金属輸出货量

表 3-4. 主要金属輸出货量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国
錫 地金	1.6	0.4	-	-	中国、マレーシア、フィリピン
鉄 鉱石	1,186,515.8	178,009.0	265.6	-99.9	中国

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016, International Trade Centre)

(5) 主要金属輸入量

表 3-5. 主要金属輸入量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸入相手国
鉄 鉱石	13,055.7	3,627.0	55.3	-99.9	マレーシア、ラオス、中国

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016, International Trade Centre)

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益：%)	鉱種	生産量	備考
Sin Quyen 鉱山	Vietnam National Mineral Corporation(VIMICO) (100)	銅(精鉱中含量) 金(精鉱中含量) 鉄(精鉱中含量)	-	年産能力 銅精鉱(精鉱中含量) 1万t 金 0.3t 鉄精鉱 9万t
Cho Dien 鉱山	VIMICO(100)	鉛(精鉱中含量) 亜鉛(精鉱中含量)	-	年産能力 亜鉛精鉱(精鉱中含量) 5万t
Quy Hop 鉱山	VIMICO(100)	錫(精鉱中含量)	-	年産能力 粗鉱 7万t
Nui Nua 鉱山	VIMICO(100)	クロム	-	年産能力 1万t
Phuoc Son 鉱山 Bong Mieu 鉱山	Besra 社(85) (Bong Mieu は 80)	金		2015 年生産停止
Nui Phao 鉱山	Masan Resources(80)	タングステン 螢石 ビスマス 銅	5,123t 6.25mt	2015 年生産実績
Ban Phuc 鉱山	Asian Mineral Resources(90) COXAMA(10)	ニッケル 銅	8,607t 4,011t	2015 年生産実績
Tan Rai 鉱山	Vinacomin(100)	ボーキサイト (アルミナ)		年産能力:65万t(アルミナ)

(出典：各社ホームページ等)

表 4-2. 製錬・精錬所生産状況

	権益所有企業(権益：%)	鉱種・形態	生産量	備考
Tang Loong 製錬所	VIMICO(100)	銅カソード	10,000t	年産能力 銅カソード 1.1万t
Ta Pan 製錬所	Zijin Mining Group Co Ltd (NA)	亜鉛地金	-	年産能力 亜鉛地金 0.6万t
Thai Nguyen 亜鉛製錬所	VIMICO(100)	亜鉛地金	10,000t	年産能力 亜鉛地金 1万t
Thai Nguyen 錫製錬所	Thai Nguyen Nonferrous Metal Co(100)	錫地金	-	年産能力 錫地金 0.2万t

(出典：VIMICO 等ヒアリング)

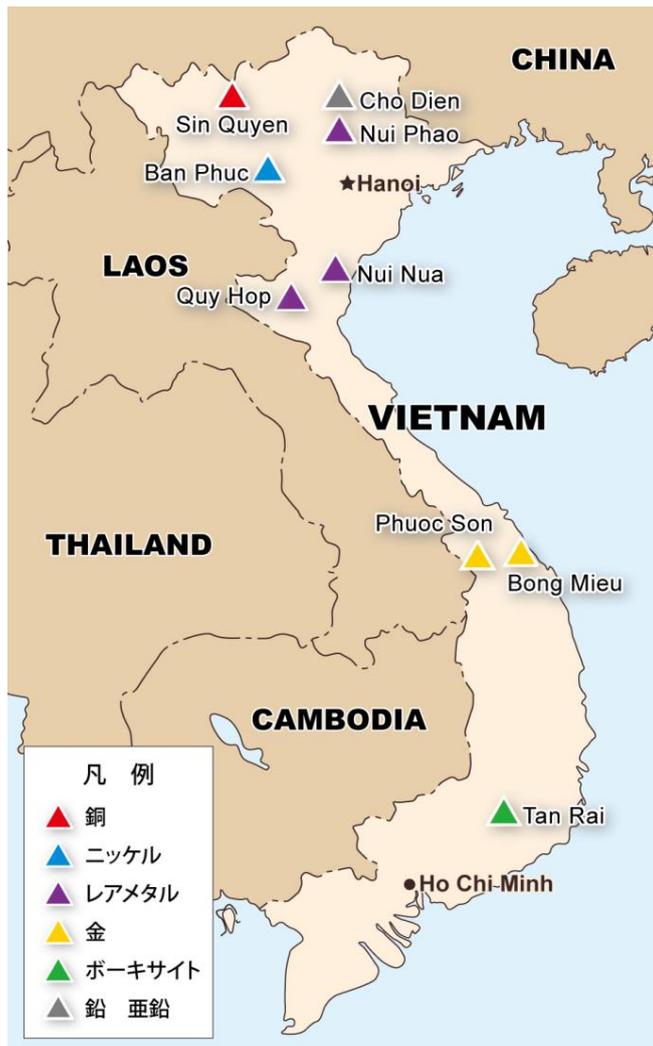


図 4-1. 主要鉱山位置図

5. 探鉱状況

Asian Mineral Resources 社は、Ban Phuc 鉱山及びその周辺地域において、ニッケルの探鉱を継続している。2014 年 7 月に 49.7km² の鉱区を取得し、地質調査、トレンチ調査、土壌地化学探査により、25 か所のターゲットを抽出した。これらのうち、King Snake 地域及び Ban Chang 地域を最もプライオリティが高いものとして試錐調査及びトレンチ調査を行っている。

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 6-1. 日本への精鉱及び地金輸出货量(グロス量)

鉱種	2013年(t)	2014年(t)	2015年(t)	対前年増減比(%)
錫地金	854.1	543.6	405.6	-25.4
アルミニウム地金	341.9	-	-	-

チタン 鉱石	10,633.0	12,250.0	23,153.0	89.0
マンガン 鉱石	1,120.0	760.0	-	-
フェロマンガン	1,306.4	2,507.3	1,267.0	-49.5
フェロシリコマンガン	30,131.4	42,941.3	49,293.6	14.8
タングステン 地金	26.8	6.0	3.2	-46.0
APT	20.0	790.2	767.3	-2.9
フェロタングステン	1.0	339.5	504.5	48.6
クロム フェロクロム	-	-	119.9	-
モリブデン 鉱石	900.0	1,814.0	1,451.0	-20.0
化合物	-	61.6	20.0	-67.5
アンチモン 地金	770.1	725.0	784.1	8.2
ジルコニウム 鉱石	136.0	512.0	343.0	-33.0
希土類 原料・製品	1,945.5	2,604.5	2,442.2	-6.2
化合物	240.6	153.5	123.0	-19.9
りん 鉱石	22,502.0	17,407.0	21,025.0	20.8
金 地金	0.04	0.04	0.03	-26.0

(出典：財務省貿易統計)

(2) 日本企業による投資状況等

- ① 昭和電工は、2010年5月に磁石合金用レアアース原料工場を Ha Nam 省に完成させ、高性能レアアース磁石の原料となるジジム及びジスプロシウムメタルを合わせて年間 800t 生産中。
- ② 信越化学工業は、レアアースマグネット製造工場の建設を決定し、2014年10月に着工、第1期分（年産 1,000t）は 2015 年末に完成した。現在は第 2 期工事（年産 1,000t）を実施しており、2016 年末に完成予定。
- ③ 第一稀元素化学工業はオキシ塩化ジルコニウムの製造を目的として Bà Rịa-Vũng Tàu 省にベトナム子会社を設立した。2016年1月から量産試験生産を開始した。
- ④ JFE スチールは 2015 年 9 月 18 日、台湾プラスチックグループが Ha Tinh 省で実施中の一貫製鉄所プロジェクトに関し、5%の資本参加及び技術支援・供与を行う契約を締結した。

7. その他トピックス

政権を率いてきた Nguyen Tan Dung 首相が 2016 年 4 月に退任し、Nguyen Xuan Phuc 副首相が後任の首相として選任された。また、Truong Tan Sang 国家主席も退任し、Tran Dai Quang 公安大臣が国家主席に就任した。この動きに伴い、各省の大臣も異動となり、天然資源大臣は Tran Hong Ha 副大臣が新大臣に繰り上がることとなった。

(2016. 8. 31 ジャカルタ事務所 山本耕次)